入選作品

ものろぉぐ

近藤ようこ

おまえなんか好きじゃない

はじめから好きじゃなかった

くり返さなくってもいいじゃない

わかってたもの

知ってたからさ
うん
さよなら

ぱちっ

あんた——

新しい女は
どう口説いたの
プ~

う~

げえっ

はっ
はっ
はっ
あたしん時と
同じだったら
悲しいじゃないの

ぐっ
ぐっ
笑っちゃうよ

ふー
人を憎むって
いうのは

思ってたほど
痛快じゃ
ないな

あたしを忘れて
自分だけ幸せにならないで
あたしって
シット深いねえ

いてっ
わ
血出たあ
ねぇ
んー
がさ
ねぇっ
てば
んー
だったのか

あたしだって女だよ
切れば血の出る
女だよ
知らなかったの　あんた
知らなかったなんて言わせない

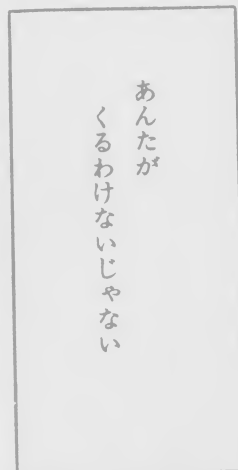
だれ
?

新聞の
集金です

…ですか

あんたが
くるわけないじゃないい

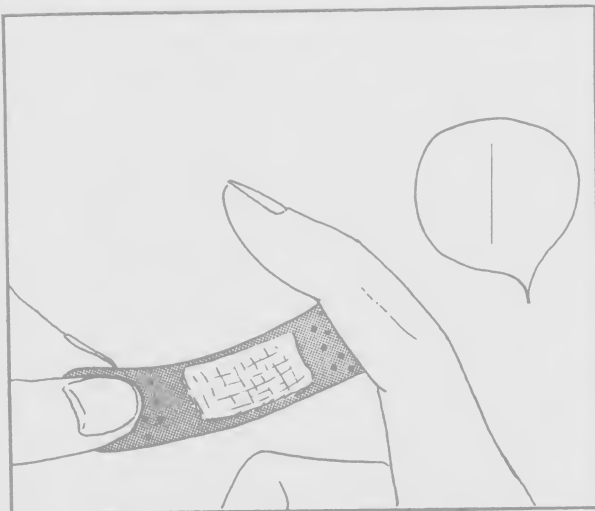
はーい
ごくろうさま
ばさっ

負けるもんか
あんたなんかに

あんたは
やさしかったたね
でも
ウソつきだった

あたしは
正直だった
だから
やさしくなかったよ

ふたりで行った
道がどこへ
続いていたか
もう
思い出せない

感傷だなあ!

なぐってやろうか
イロオトコノマネ
シヤガッテ！

(ガロ1979年5月号掲載)

漫画家生活14年を振り返って……。

近藤ようこ（インタビュー）

漫画家になろうと思ったのは、大学三年の終わりのころでした。四年になると就職活動をしなくてはならないんですが、当時は就職難の時代でしかも自分は性格的にも能力的にもOLにはなれないと思って(笑)。それにまずリクルートスーツを着て会社訪問をする、ということが絶対にだめだと思ったんですね。それで、じゃあ貧乏でもいいから漫画で食べていけたらいいなあ、と漠然と思ったんです。

高校の時、高橋留美子さんと同級生で一緒に漫研に入っていたんです。お互い池上遼一先生が大好きだったのでそれが縁で知り合って。でも漫画自体はあまりかいていませんでしたね（笑）。

漫画家になろうと思って一番最初にしたことは、大学二年の春休みに漫画を一本描いてガロに投稿したことです。それが「ものろおぐ」だったんですけれど。もしかしたら入選できるかな、って思って（笑）。で、当時ガロは原稿料が出ないのは分かってましたから、それでは漫画で食べることはできないので、プロになれるとは思っていなかったんです。ただ、一人で描いているだけでは第三者の評価というものがまったく分からなかったので、とりあえず誰かに見てもらいたかったです。

それで入選したんですが、同じ号に渡辺さんの「熊猫人民公社」が載っていて、それがすごく面白くって、自分の漫画よりそっちのほうが印象的でしたね（笑）。

具体的に漫画家として描けたらいいな、と思ったのは当時の三流劇画誌でした。ガロに入選して一応漫画の形になっていると認めてもらったと思ったので、それで「劇画アリス」に持ち込みも行ったんです。マニアックな作品を意欲的に載せていたので興味があったんです。そしたら向こうの方もガロを読んでわたしを探していらしたらしくて、「これはちょうどいいや」と思って(笑)。それからあの雑誌が休刊するまで描いていました。

漫画家になってから一年目は紀伊国屋書店でバイトをしていたんですが、その後は辰巳出版の雑誌や「漫画奇想天外」などでも描いたりして漫画だけでなんとか食べていけるようになったんです。

今考えると無謀ではあったんですけれど、よく思いついたなって(笑)。最初からメジャー思考でいってたらどうなっていたか分かりませんが――――。もしかしたらもっと早くどうにかなっていたかもしれないし、そこで潰れていたかもしれないし。でもどちらかというとそういう劇画雑誌に持ち込んだほうがよかったような気がします。

私はアマチュアの修行時代というのがまったくなかったんです。アシスタントも全然経験がないんです。やまだ紫さんのところでアシスタントをやっていた、とよくいわれるんですが、当時やまださんのお宅に遊びに行った人は、素人でも編集者でも、みんなベタを手伝っていたんです。私は貧乏ながらもなんとか漫画で生活してましたから、漫画界でいうところのアシスタントというわけでは無かったんですよね。

今振り返ってみると、よくぞ長続きしたなって(笑)。相変わらず、波は激しく、その時その時は物凄くつらくて、何度もやめようと思ったんですが、でも結局ほかの事ってもう出来ないんですよね。今となってはもう何も技能もないし(笑)。だから注文がくるうちは漫画家でいようと思ってます。

やっぱり漫画を描いていて思ったのは、拘らないって、いうか、これが自分の作品なんだって凝りかたまっちゃうと、あまりいい結果はでない、ということですね。完璧主義の人もいますが、いつもいつも完全なものは描けないんだから、とりあえず水準を保つ、くらいの気持ちでとにかくやり続ける事が大切だなって思うんです。あまり固執したり意地になったりやけくそになったりせずに……。

いわゆる芸術家タイプになってしまうと漫画家にはなれないんですよね。漫画でお金を稼ぐということは、常に向こうに読者がいる、ということですから。で、それは別に妥協するという事とは違う、そこいらへんを冷静に考えればもっと楽になると思うんですけれど。

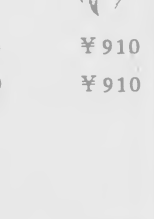
でもまあ、作品のことって自分ではよく分からないんですけれど、今までのものは、何を描いても予定調和で破綻がないものを描いてきたんですが、それが最近になってつまらないな、と思っているんですよ。今までのは人間関係をパズルになるよう組立てていたんですけれど、それも何か飽きてしまって。だから内容はあまり変わらないかもしれないけれど、表現をもう少し変えたいと思っています。先日「ビックコミックゴールド」で四八頁いただいたんでそれを初めて試してみたんです。成功したかどうかは、分かりませんけれど（笑）。

青林堂出版物一覧表

いつも手許に…Ａ５判並製

（注記あるもの以外￥880）

著者	書名	価格
花輪和一	•赤ヒ夜	
	猫谷	
川崎ゆきお	夢伝説	
高山和雅	パラノイア・トラップ	
東元	あなたに	
みぎわパン	ぱんこちゃんになろうっ	
	ぱんこちゃん	
山野一	•四丁目の夕日	
	•ヒヤパカ	
津山週三	伊丹哲次氏の優雅な生活	
森元暢之	反省しない犬	
杉作J太郎	卒業	
高信太郎	頭痛にコーシン	
マディ上原	決定判	￥830
桜沢エリカ	•チェリーにおまかせ	
	•レッツゴーラブリー	
とり・みき	•だまって俺について来い	
	•とりのいち	
泉昌之	豪快さんだっ！	
	•天国や地獄	
岡本蛍・刀根夕子	おもひでぽろぽろ ①	￥910
	おもひでぽろぽろ ②	￥910
根本敬	天然…甲篇	
	天然…乙篇	
	怪人無礼講ララバイ	
	豚小屋発犬小屋行き	￥1200
みうらじゅん	ボクとカエルと校庭で	
松本充代	青のマーブル	
	ダリア・ダリヤ	
石川次郎	みいんなじろうちゃん	￥875
近藤ようこ	•HOLIZON BLUE(ホライズン・ブルー)	
ＱＢＢ	栄三＝金星人説	
山田花子	嘆きの天使	
	花咲ける孤独	￥980
唐沢俊一／なをき	近未来馬鹿	
	ZORO-ZORO（ぞろぞろ）	
	脳天気教養図鑑	￥980
鳩山郁子	•月にひらく襟	
松井雪子	東京デビュー　上巻	
	東京デビュー　下巻	
とがしやすたか	青春劇場	

著者	書名	価格
勝又進	ふらりんこん	
蛭子能収	地獄に堕ちた教師ども	
	•私は馬鹿になりたい	
	•私は何も考えない	
	•馬鹿バンザイ	
	•死んでも笑へ！	
	•日本の友人	
	•人生日記	
丸尾末広	薔薇色の怪物	
	•夢のＱ－ＳＡＫＵ	
	ＤＤＴ	
	•キンランドンス	
	ナショナル・キッド	
平口広美	•コスモスの丘	
杉浦日向子	•合葬（がっそう）	
	•ニッポニア・ニッポン	
	とんでもねぇ野郎	
谷岡ヤスジ	シデー世ですこと	
芳賀由香	すっかりお客さま	
内田春菊	シーラカンス•ロマンス Ｉ	￥830
	シーラカンス•ロマンス Ⅱ	￥830
	•闇のまにまに	
	南くんの恋人	
	•しあわせのゆくえ	
	•凛（りん）が鳴る	
	愛のせいかしら	￥1200

*印あるものは品切れです。

変形判

しりあがり寿	コイソモレ先生	¥980
黒塚直子/藤幡正樹	宇宙人の落物	¥1030
永島慎二	風の吹く街	¥1860
	リリィのブルース	¥2060
つげ義春	復刻版「つげ義春特集号」	¥3800
水木しげる	復刻版「妖奇伝」	¥3800

ガロビデオ…吉野達哉監督

みうらじゅん・内田春菊他	テレグラム・ガロ	¥3200
根本敬	因果境界線	¥1800

本物に触れる…青林傑作シリーズ

（各¥1240）

永島慎二	花いちもんめ
	その場しのぎの犯罪（一）
	港野郎にきをつけろ！
上村一夫	狂人関係（全4巻）
宮谷一彦	青春相続人
真崎守	白い伝説
村野守美	泥沼
	媚薬行
	龍神
松本零二	親不知讃歌
青柳裕介	よさこい節
楠勝平	おせん
川本コオ	ブルーセックス
つりたくにこ	六の宮姫子の悲劇
白土三平	傀儡（くぐつ）がえし
滝田ゆう	ぬけられます
矢口高雄	チライ・アパッポ

永島慎二傑作集・全4巻各¥1550

四六判

ねこぢる	ねこぢるうどん	¥1000
イタガキノブオ	ペーパーシアター	¥1000
津野裕子	デリシャス	¥1010
吉田光彦	夢化色（ゆめげしき）	¥1030
ひさうちみちお	*托卵	¥1300
井口真吾	Ｚｃｈａｎ	¥1500
竹中直人編	『無能の人』のススメ	¥1500
みうらじゅん	アイデン&ティティ	¥1200

あなただけの…Ａ５判上製

永島慎二	一郎くんの長い旅	¥1010
丸尾末広	*少女椿	¥1010
杉浦日向子	*二つ枕	¥1010
	*東のエデン	¥1250
佐々木マキ	*ピクルス街異聞	¥1030
たむらしげる	フープ博士の月への旅	¥1030
	スモール・プラネット	¥1240
三橋乙揶	野辺は無く	¥1240
古川益三	邪尼曼陀羅	¥1240
鴨沢祐仁	*クシー君の発明	¥1450
鈴木翁二	透明通信	¥1500
安西水丸	青の時代	¥1550
赤瀬川原平	円盤伝説	¥1550
林静一	PH4.5グッピーは死なない	¥1800
日野日出志	地獄変	¥1650

株式会社青林堂
〒110 東京都千代田区神田神保町1－62
TEL03(3291)9556/2495 FAX03(3292)7368